



SMSCA NEWS

一般社団法人 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

No.68

目次

- 1 p : 名称変更と法人化について
 2 p : 法人第一期・新役員紹介
 3 p : 指導委員会 那須 積雪期講習会
 個人会員委員会 地図読み実技講習会
 リードジャパンカップ盛岡大会
 4-6 p : 投稿
 奥武蔵 伊豆ヶ岳 川越山の会五十雀
 北ア・合宿「燕岳」他 UD・A・C
 北ア・金木戸川双六谷遡行 大宮AC
 奥秩父 武信白岩沢遡行 山岳同人 埼玉
 7 p : SMSCA・JMSCA 情報・編集後書



コロナ禍の中 設立総会を開催

(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

令和2年6月14日；北本中央公民館で開催した「令和2年度総会」に於いて（一社）埼玉県山岳・スポーツクライミング協会が新たに発足。65年以上に亘る「埼玉県山岳連盟」を歴史に残し新たな門出となりました。

名称変更と法人化

事務局長／総務部長 加藤 富之

平成28(2016)年8月3日のIOC総会で、スポーツクライミングのオリンピック追加種目決定に伴い、同年11月13日、日本山岳協会臨時総会において、日本山岳協会の法人名称を平成29年

度より「公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会」と変更決定。当時は、「各都道府県山岳連盟の名称はそのままで何の問題ありません」としていましたが、その後、中央競技団体の名称変更に伴い、下部団体として名称変更（スポーツクライミングを追加）したのは6団体。法人化は4団体だった。

しかし、平成31(2019)年2月17日の全国理事長会議で、その考えは大きく変化した。それは2018年に頻発したスポーツ団体の不祥事からみ、スポーツ団体のガバナンス強化が問われ、それは中央競技団体のみならず加盟団体にも同様に科せられるということだった。JMSCAは、加盟団体においてほしいこととして、①可及的速やかな法人化と、②名称に「スポーツクライミング」を入れることを要求してきた。

埼玉県山岳連盟では、この2課題に、平成30年度より取り組み、同年11月5日に第1回「埼玉県山岳連盟名称変更・法人化検討委員会」を開催し、以後毎月の検討委員会の開催や各会アンケート調査、拡大理事会等を開催し、①平成31年4月の総会で名称変更の決議と②平成32年度に法人化することを決議した。平成31(令和元年)年6月1日より「埼玉県山岳・スポーツクライミング協会」と改称。そしてこの一年間は、法人化に取り組み、13回の検討委員会と3回の役員選考委員会、2月11日の臨時総会で「定款」承認決議、他新法人設立・移行に関する各課題の承認決議。準備万端、4月総会で法人化！と思ったところで、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令。総会は延期されましたが、定款の認証や登記書類が整い、4月13日法人設立登記となりました。

法人としての歩みは始まったばかりで、各種会議や組織についても、大きく変化したところもあり、コロナ禍でなかなか順当に事は進みませんが、新しい生活様式の中、新しい協会活動を模索してまいります。そして、法人化によりガバナンスの強化、充実を図り、組織の社会的信用力の向上に努めつつ、登山、山岳スポーツ及びスポーツクライミングの普及振興の事業を推進してまいります。

今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。 文責 加藤 富之

(一社) 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

会長 石倉 昭一

設立第一期役員について

新緑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会の諸事業に御理解と御協力を戴き厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年6月14日に開催された法人設立総会において、下記の役員が選任されましたのでご報告申し上げます。今後とも引き続きご指導・ご鞭撻を戴きますようお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

令和2年6月吉日

令和2～3年度

(一社) 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

【役員】

会長	石倉 昭一	大宮アルパインクラブ
副会長	村岡 正己	加須スポーツクライミングクラブ
副会長兼事務局長	加藤 富之	深谷山岳会
副会長	土屋 正昭	加須クライミングクラブビナ
専務理事	天野 賢一	遠峰山岳会
理事	伊藤 正孝	防衛医科大学校山岳同好会
理事	鈴木 百合子	無名山塾
理事	瀬藤 武	グループ・ト・アミ
理事	横内 鉄郎	川越山岳会
理事	小暮 岳実	高体連登山専門部
監事	岩武 成秋	UD・A・C
監事	新井 靖雄	秩父山岳会

【部長・委員長等】

総務部

総務部長兼総務委員長

加藤 富之

財務委員長 横内 鉄郎

広報委員長 岩井田 正昭 山岳同人 埼玉

企画委員長 村岡 正己

登山部

登山部長兼遭難対策委員長

瀬藤 武

指導委員長 野村 善弥 あゆむ山の会

登山普及委員長 高岡 正彦 高体連

自然保護委員長 長谷川 茂 熊谷山岳会

海外登山委員長 鈴木 百合子

個人会員委員長 笠原 数浩 彩・岳悠会

医科学委員会 伊藤 正孝

競技部

競技部長兼競技委員長

横内 鉄郎

選手強化委員長 内海 信 高体連

トレイルランニング委員長 石倉 昭一

コンプライアンス委員長 土屋 正昭

事務局長 加藤 富之

事務局 塩谷 寿子 大宮山岳会

【名誉会長・顧問・参与】

名誉会長	田中 文男	浦和山岳会
顧問	森下 健七郎	M A S
参与	大野 好司	元高体連登山専門部
参与	中田 弘	元浦和溪稜山岳会
参与	平沼 伸一	小川山の会
参与	亀田 泰二	川口市登山同好会
参与	斉藤 勝男	元蔵ハイキングクラブ
参与	恵 秀彦	グループ・ト・アミ
参与	山口 定男	我逢人信越山の会
参与	古峰 孝	加須S C C
参与	福田 靖	元たらっぺ山の会
参与	風間 進	元グループ・ト・アミ
参与	熊谷 潔	元蓮田山岳会
参与	榎本 昇	元蓮田山岳会
参与	秋庭 栄	グループ・ト・アミ

【SMSCA 事務所・事務局 所在地】

事務所：〒362-0037 上尾市上町 2-6-7-302

事務局：〒370-0421 太田市粕川甲 522 加藤方

メール：bunta@ps.ksky.ne.jp

buntak2@yahoo.co.jp

URL：http://www.smsca.or.jp/



第14回田中賞 稲田千秋氏 代理授与の伊藤理事

女性登山家としての登山活動、認定国際山岳医として山岳医療活動に対し田中賞が贈られました。

稲田 千秋氏は防衛医科大学校山岳同好会員。

その他、波田 悠貴選手、坂井 絢音選手、加島 智子選手が優秀競技者として授与されました。

指導委員会 積雪期講習会



滑落停止講習

会場：那須岳

期 日：2020年2月8日9日

参加者：18人スタッフ7人

昨年那須大丸温泉先の講習場所は雪なくブッシュが多くて、更に10分ほど先の傾斜地に移動。初級クラスは登山道具の説明、雪上歩行、耐風、滑落停止など積雪期登山の基本的スキルを、中上級者班は登山道具の説明の後、ポイントを絞りスタンディングアックスから自己脱出を研修しました。

雪は少ないが那須特有の強風のなか初日の講習会終了。宿泊は那須温泉湯本にある自炊宿の雲海閣。この宿はここ数年講習会の常宿ですが知る人ぞ知る(おそらく日本の十指にはいる)ボロ宿です。でも源泉はあの鹿の湯と同じで温泉は最高です。山溪2月号にも載っています。

翌日は曇り時々晴れ、気温マイナス8度の中、中上級者クラスは前日の内容を反復練習と滑落停止、アンカー(ピッケル、土嚢袋、ブッシュを用いた)構築とその限界点の見極めを行いました。講習生研修生の皆さん、スタッフの皆さんも皆一生懸命!! ケガなどなく無事終了しました。

参加者の皆様が積雪期登山技術を習得され安全に楽しい雪山に行かれますようお願いしております。お疲れ様でした。

秋庭 栄 グループ・ド・アミ



大広間で参加者 前列講師陣

個人会員委員会 実技

「スマホを使ってIT読図」実技講習会

期 日：7月19日 会場：日和田山～物見山

講師：風間副委員長

7月19日、今年度最初の個人会員委員会の実技講習が実施されました。テーマは「IT読図」。スマートフォンにあらかじめ登山地図アプリ YAMAP をダウンロードしておき、高麗の日和田山～物見山を読図しながら歩きました。参加者は個人会員4名、一般会員2名、スタッフ5名の計11名。講師は副委員長の風間進さんが担当されました。

コロナ感染予防策として、全員マスク着用、ソーシャルディスタンスを遵守しての行動でしたが、加えてこの日は燃えるような暑さ、熱中症対策も切実な山行となりました。読図作業は、紙の国土院地形図と見比べながら、分岐ごとにスマホでまず現在地確認、次に先の進行方向をチェックするという手順。地図アプリが瞬時に指し示す現在地の正確さには、驚きの声があがっていました。今回のように登山道が整備され、指導標もしっかりしているような半日帰りのルートでは、コンパスと地形図で確認するまでもなく歩くことも可能なくらい。

しかし風間講師からは、スマホだけに頼った読図のリスクについて注意があり、スマホのバッテリー節約のため、利用範囲の地図をあらかじめダウンロードしておくこと、現地では機内モードで作動させること、また万が一の場合に備え、スマホの予備バッテリーを持参すること、そして最重要ポイントとして、従来通り地形図とコンパスを必ず携行する必要があると強調されていました。

※編集注 報告執筆 登山部：鈴木百合子理事



日和田山登山口 田部井淳子さん記念碑の前で

《お知らせ》個人会員技術講習会を開催します。希望者は直接 笠原個人会員委員長へ申込の事。

TEL 090-1600-7483 /mail kojim@jcom.zaq.ne.jp

9月23日 大宮シーノ 沢登り机上講習会

10月11日 秩父安谷川 沢登り実技講習会

スポーツクライミング 第33回

リードジャパンカップ盛岡大会報告！

8月9日-11日 岩手県盛岡市

この大会は、当初3月7日から8日に埼玉県加須市で開催する予定であった。ところが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期、再延期と二転三転し、その結果8月9日から11日において、岩手県盛岡市での開催が決まった経緯がある。

感染症対策としては、スポーツクライミング史上初の無観客試合、かつ例年より1日多い3日間開催とし3蜜(密閉空間・密集場所・密接場面)を避け、マスクの着用・手指消毒や手洗い・ソーシャルディスタンスに、とことん拘ってコロナ禍の中で行う、今後の命運をかけた大会運営となった。

選手は個人用ロープを使用等で、大会に関わる全ての人には開催の2週間前からの体温測定や健康チェック表の提出が義務付けられ、大会期間中はもとより感染症対策には万全を期した。

立秋を過ぎたので、東北地方の中でもこの地域は今年の梅雨明け宣言が無く、そのせいなのか初日は大雨で、2日目と3日目は酷暑となり、天候にも相当悩まされた。選手や役員の受付を分散するとともに、ビレイヤー等はフェイスシールドを着用するとか感染防止シートを張るとかの工夫を講じて、今できる感染症対策に万全を期すれば大会運営は十分できると確信した。ただし、ソーシャルディスタンスの徹底や接触箇所の消毒等で油断ができない状況は、屋外施設でもさほど変わらない。100%の安心・安全を追及することは必要だが、その結果に絶対はない。入念な計画であっても、コロナ感染者が全国で増え続けている現状を鑑みれば容易に想像がつく。この状況下で、立ち止まっているのではなく、何としても前に進もうと企画立案した関係者の努力に敬意を表したい。男女の決勝は、達増岩手県知事と谷藤盛岡市長がお出でになり、優勝者を祝福した。

主管した(一社)岩手県山岳・スポーツクライミング協会の吉田会長はじめ、多くの地元の方々にお世話になりました。大会終了後2週間経つまで、両親や高齢者には会わないと聞いた言葉が、この大会の苦労を物語っているように思えた。選手・役員・関係者の皆さん、お疲れ様でした。また、何処かでお会いしましょう。

なお競技の詳細は、この大会を取りまとめた村岡実行委員長が、JMSCA登山月報に掲載するので、ここでは割愛させていただきます。

(記 土屋 正昭) 加須クライミングクラブビナ

投稿

奥武蔵『伊豆ヶ岳』山行

川越山の会五十雀

新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言や外出自粛要請により、山行を中止、ようやく規制も緩くなり、今年度最初の山行となりました。



コロナにめげず久しぶりの笑顔で

7月20日(月):晴れのち曇り

参加者

L 阿部 則夫、SL 武田 貴志、新井 邦男、岩室 政俊、大橋 隆則、小笠原 美和子、関根 悟、高橋 正雄

◆ルート・コースタイム

川越駅 07:01⇒東飯能駅⇒正丸駅 08:24⇒正丸峠 09:45⇒小高山 10:25⇒男坂経由⇒伊豆ヶ岳 11:40⇒かめ岩 13:00⇒正丸駅 13:55⇒東飯能駅⇒川越駅 15:52 着

◆山行報告

新型コロナの流行のため、今年度最初の山行となった。感染拡大防止の中、公共交通機関を利用しての移動、「マスク」を着用し「3密」を避けるという為に人数を分散して乗車、正丸駅へ向かう。正丸駅で参加者の確認と打合せ、サブリーダーが急遽欠席となったため、武田さんをお願いした。恒例の準備体操を終えて出発。「黙々と前進あるのみ」の状態だ。

一時間ちょっとで正丸峠に到着したが、手前の階段はきつかった!! 伊豆ヶ岳の頂上へは、女坂でなく男坂経由で登る。リーダー阿部はヘトヘト(やめれば良いのに)、サブリーダーにバトンタッチし最後に山頂に到着。久しぶりの山、晴れやかに記念撮影。伊豆ヶ岳 12:10 出発、正丸駅に 13:55 到着無事下山できた。蒸し暑かったけど、何とか雨も降らず良い一日だった。

◆自粛要請で中止になった山行

3月/南天山、4月/御前山、5月/大菩薩、6月/

地蔵岳. また当初の計画では三本槍だったが「足慣らしを兼ねた山行」として伊豆ヶ岳に変更した。

写真・文 阿部 則夫

『コロナ禍 山にも行けず小太りに
ステイホームでより食っちゃ寝』 雀の戯言

~~~~~

## 夏山合宿「燕岳」「有明山」「蝶ヶ岳」

8月1日(土)～4日(火) 3泊4日

### 参加者

A, B, C グループ: 8/1(土)～8/4(火) フル参加; 8名  
井上 一義 会長/統括、森松 恵一 L、飯田 芳弘 SL  
加藤 實 装備、岡田 圭司 装備、萱森 慶一、武石  
昌之・山口 新二 (事務局)

D グループ: 8/1(土)～8/2(日) 参加者; 3名  
岩武 成秋 CL、細谷 亜希子、山名 桃代 総数: 11名

### ルート・コースタイム

8/1(土) 上里 SA 8:20 発⇒安曇野 IC 10:25⇒中  
房温泉 12:00 着、テント設営、温泉、夕食 16:00～  
19:00 就寝。

8/2(日) 3:30 起床、中房温泉 5:10 発⇒合戦小屋  
⇒燕山荘 9:40⇒燕岳山頂 10:30 着⇒燕山荘⇒中房  
温泉 15:00、天気晴れ、温泉夕食等 19:00 就寝。



燕岳 山頂付近

8/3(月) 3:30 起床、中房温泉 5:00 発⇒有明山北  
岳山頂 9:30 着⇒中岳 9:40⇒南岳へは時間の都合  
で眺めて割愛⇒10:30 頃発⇒途中一時的雨パラパ  
ラ程度、⇒中房温泉 14:00 着、中房 14:30 発⇒15:30  
ホリデー湯 16:40 発⇒三股駐車場 17:10、車中泊 夕  
食 19:30 就寝。

8/4(火) 3:00 起床、⇒三股駐車場 4:40 発⇒登山  
指導センター5:10⇒蝶ヶ岳山頂 10:00 着 蝶ヶ岳  
ヒュッテ 11:15 発⇒指導センター14:40⇒三股駐車  
場 15:00 着 天気晴れ三股 P⇒16:00 ホリデー湯

16:50 発安曇野 IC 17:10⇒上里 SA 19:00⇒武石宅  
20:00 着 解散 20:20。



蝶ヶ岳 標高点 2,677m、槍・穂高の展望台  
左端奥穂高、右端に槍ヶ岳を望む

### 編集雑感

コロナ感染者再度徐々には増える中・小屋・キャン  
プ場事情や穂高周辺群発地震等で夏山合宿の山岳  
対象地を二転三転した、梅雨末期、九州で豪雨、本  
州各地警報発令等、夏山合宿の日程も迫り、やきも  
きした中、梅雨明けが急展開となり、中房温泉・三  
股をベースに燕岳・有明山・蝶ヶ岳を山麓から山中  
日帰り方式で登ることにした。

総人数: 11 名参加で、初心者にも高山植物が沢山  
接しられ、3,000m 級の山々を充分味わえる山岳エ  
リアとして魅力があった。特に有明山は二百名山  
でなかなかチャンスが無いと登れない山である、  
天気にも恵まれ、事故も無く安全登山で終わった  
ことは最大の成果と思われる。

UD・A・C 事務局 山口 新二

~~~~~

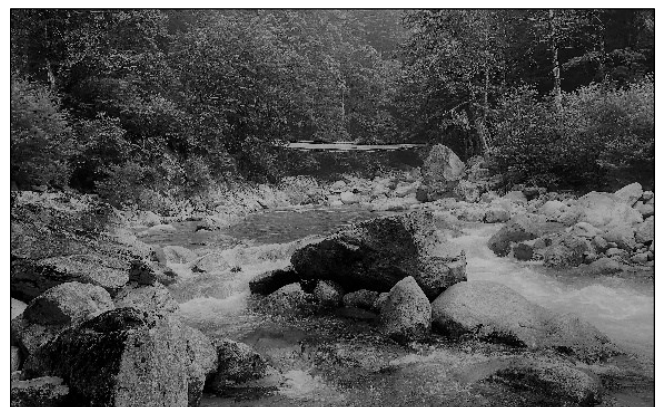
金木戸川双六谷遡行

大宮アルパインクラブ

コースタイム

8/8(土) 朝のうち雨のち曇り

金木戸発電所第一ゲート 7:30--小倉谷出合 11:00--
--打込谷手前の壊れた橋 (ここで入渓) 13:00--
1,450m 付近ビバーク・サイト 15:30



入渓点 (小倉谷手前) の壊れた橋

8/9 (日) 夜半から朝にかけて雨のち曇り

ビバーク・サイト 7:30--センズ谷出合 9:30--蓮華

谷出合 13:00--抜戸沢出合 15:30

8/10 (月) 晴れたり曇ったり

抜戸沢出合 7:30--双六池との二股 10:30--双六岳

13:00--双六小屋 14:00--新穂高温泉 20:30



草原に吸い込まれる源頭域

メンバー：リーダー：此原 大輔、記録：古村 克也
上級ガイドを目指して沢登ポイント獲得にいそしむ此原リーダーと10年の眠りから目覚めた？老兵フルムラの2人

記 録

双六岳に源を発し、黒部五郎岳～三俣蓮華岳～笠が岳にわたるエリアの水を集める双六谷の特徴は、何と言ってもその豊富な水量。そしてかつてその水が運んだであろう累々たる巨岩群にある。

ガイドブックには「技術的な難しさは無い」とある。が、次々と現れる巨岩と瀬に対して、そのまま際をへつるか？渡渉して対岸から行くか？それとも、巻いちゃう？を都度判断しながらの遡行は、登攀的な難しさは無いものの、まさに沢登りの技術と言うか経験値が試される。(あんまり試して欲しくないのだが) その水量&巨岩も抜戸沢を過ぎるとぐっと少なくなり、双六池との二股に近づく頃には北アルプスらしい開けた明るい草原が現れてくる。この二股を左にとり、草原の中を双六岳に突き上げて今回の遡行は終了と相成った。

3日目のこの日は双六池でテント泊のつもりだったが、コロナ対策下の張数制限で張らせてもらえず、止む無く新穂高まで下山した。

追って双六谷は「北アルプスの沢」のイメージに反して、岩が結構ヌルっているのでラバーソールでの遡行はお勧めしない。

(ラバーソールで苦労した此原リーダー談)

フルムラ記

奥秩父 武信白岩沢遡行

令和2年8月10-12日

山岳同人 埼玉

メンバー

リーダー：関根 かおる、記録：三田村 知大

コースタイム

8/10 川又～柳小屋

8/11 柳小屋～武信白岩沢

8/12 武信白岩沢～三富

報 告

敬愛する山の大先輩から勧められ、昨年秋から歩くことを計画していた。

柳小屋から真の沢林道を辿り、沢登りに使われる千丈の滝の巻き道を逆にとり入渓。間もなく武信白岩沢出合いに到達するが、正面からは初の千丈の滝の上段が朝日に輝く様子は魁偉で、滝のすぐ下流にある出合いはかすむ。

いよいよ念願の武信白岩沢に入る。2段20mの滝を直登。水流が心地よかった。昼過ぎ、美しく清新な枝沢が出合う苔生した平らをテン場とする。枝沢の流れにビールを冷やし、登攀用のロープを幹に渡して濡れ物を干し、蚊帳を吊り昼寝した。

分厚い苔のおかげでマットは要らなかった。夕方前に起き上がり焚火で夕食を作った。暗くなるとシュラフカバーにもぐり込み就寝。透明なポリタープ越しに星が瞬いていた。

翌朝、遡行を再開。上流部の岩はもろく、ステップを踏み抜いたりで危険箇所あり。伏流になったところで小尾根にとりつき武信白岩山と三宝山の中間の稜線に出た。

話に聞いていた三宝山の巻き道を探り当て、そのまま続く甲武信岳巻き道、木賊山山頂を経由し三富に降りた。

文責 三田村 知大



武信白岩沢「F1・2段20m」に挑む

関東ブロック・山岳団体新役員のお知らせ

敬称略・到着順

神奈川県山岳連盟 令和2年6月吉日

会長 水島 彰治 (新任)

副会長 島田 邦昭 (新任)

副会長 太田 拓 (新任)

副会長 青木 英一 (新任)

理事長 伊藤 靖雄 (新任)

※事務局 伊藤 靖雄 気付 横浜市港北区

茨城県山岳連盟 令和2年6月吉日

会長 西内 博 (新任)

副会長 一ノ瀬 正節 (新任)

副会長 木村 実 (新任)

副会長 椎名 正明 (新任) 兼海外委員長

副会長 川崎 正人 (重任)

理事長 中沢 隆一 (新任) 兼

自然保護委員長

※事務局 細谷 浩美 気付 那珂市戸崎

群馬県山岳連盟 令和2年7月吉日

会長 吉田 直人 (新任)

副会長 小林 達也 (重任)

副会長 佐藤 光由 (新任)

理事長 佐藤 光由 (重任、副会長兼務)

※事務局 小池 寛喜 気付 前橋市小出町

令和2年度 令和2年8月1日

(一社)千葉県山岳・スポーツクライミング協会

関口 薫 代表理事・会長

岩崎 喜司 理事・副会長 事務局長

目次 俊雄 理事・副会長

蛭田 伸一 理事・理事長

※事務局 岩崎 喜司 気付 茂原市東郷

SMSCA/JMSCA 情報

☆2020年度スポーツクライミング国際大会派遣選手に百合草 碧皇選手が選ばれました。

☆2021年：ジャパンカップ優先出場選手が発表されボルダリング女子：野部 七海、小池 はなの両選手が選ばれました。

【今後の日程】

9/12 SCJT2020 ボルダリング B-PUMP 荻窪

10/7-11 IFSC クライミングワールドカップ (B. S. L) ソウル

10/10-12 スポーツクライミング第8回 リードユース日本選手権 桜ヶ池CS

【編集後書】 お知らせ

新法人化に伴い総務部/広報委員会が新たに再編発足しました、令和2～3年は以下のスタッフで行います。ご協力よろしくお願い致します。

総務部長	: 加藤 富之	理事/副会長
広報委員長	: 岩井田 正昭	山岳同人 埼玉
広報副委員長	: 笠原 数浩	彩・岳悠会
カンパ担当	: 伊藤 正孝	理事
同上	: 中嶋 晴夫	山岳同人 比企
(審査担当)	: 新井 靖雄	秩父山岳会
ホームページ担当	: 横内 鉄郎	理事
同上	: 深澤 賢一	川越山の会五十雀
同上	: 岩田 宏	大宮岳稜会
(管理担当)	: 高尾 周太郎	個人会員

広報委員会の分掌業務は以下の通り

- 1) 機関紙の編集、発行
- 2) 刊行物の編集、発行
- 3) ホームページの更新、管理に関する事項
- 4) 当協会内外の広報に関する企画、立案の実施
- 5) その他委員会に必要な事項

この度、広報誌タイトルは長く親しんだ「埼玉岳連報」から「SMSCA news」に変更となりました。

連盟創立(1955)後に発行された広報誌は1971年第1号から使用され(編集は田中文男・現名誉会長)、約65年を経て新たにタイトルを変え、再出発となりました。これは「山岳連盟」が法人化により「山岳協会」になり、伴って「SMSCA news」となったもの。なお「埼玉岳連報」の揮毫は ※元埼玉県山岳連盟会長の清水 武甲氏によるものです。

69号(11月末予定)以降については現在調整中ですが、NET配信および広報誌(ペーパー)配布の併用になる予定です。将来的には紙面のカラー化を踏まえて順次改訂を進めていく予定です。

広報委員長 岩井田 正昭

(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会

SMSCA news 68号

発行日 令和2年8月31日

発行者 石倉 昭一

事務局 〒370-0421 太田市粕川甲522
加藤 富之方

編集者 広報委員会

URL <http://www.smsca.or.jp/>

ALP K2®

自 然の中で過ごすのに気持ちのいい季節です。山仲間との山行でも、あるいは単独行の山行でも、大切なのは健康管理です。あなたの動脈血の酸素量が今どの位なのか、脈拍数はどの位なのか、正確な機械で測定してみてください。医療機関等で使用されているパルスオキシメーターを、特価でご提供致します。ぜひご利用下さい。



季 節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたいかがでしょう。お誕生日、結婚式、もちろんご自身にも。用途に応じて対応させていただきます。山行に持参できる小型タイプもございます。血圧は健康のバロメーターのひとつです。どうぞお問い合わせ下さい。



登 山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。ぜひトライしてみてください。

埼玉県山岳・スポーツクライミング協会の活動を応援している
田中産業株式会社は1969年の創立。世界80数カ国に製品を輸出しております。



BO - 600

登山者必携
パルスオキシメーター



- パルスオキシメーター
- 歩数計
- デジタル血圧計
- 聴診器
- その他医療器全般

ALP K2® 田中産業株式会社

本社

113-0033 東京都文京区本郷3-16-3

TEL 03-3814-7181 FAX 03-3814-7177

Eメール alp2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を
取得致しております